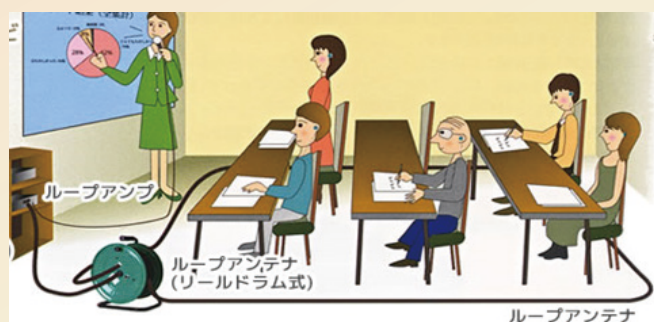


ヒアリンググループを活用して、 クリアな音声を聞く

「ヒアリンググループ」ってなに？

補聴器を使用される方にとって、周囲が騒がしい場所などでは人の話す声などの聞き取りが難しい場合があります。「ヒアリンググループ」を用いると、マイクを通した音声を直接補聴器や人工内耳へ伝えることができますので、講演や会議、コンサートなどの会場で、発言者の声、音楽などをクリアに聞くことができます。

※移動型ヒアリンググループを使用した様子



どこにあるの？

京都市では、ロームシアター京都、京都コンサートホール、文化会館などに設置しています。各区役所・支所の会議室などを利用するときは、持ち運びが可能な「移動型ヒアリンググループ」の貸出しを行っています。

また、各区役所・支所や図書館には、窓口対応用の「卓上型ヒアリンググループ」があります。

（詳しくは、裏面を見てください。）



ヒアリンググループがある施設には、建物の入口や窓口等上記の「ヒアリンググループマーク」を掲示しております。

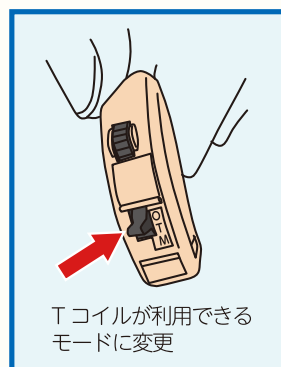
自分たちが開催するイベントや会議でも使える？

市民の皆様や市内の企業及び団体の皆様が実施するイベントや会議等への「移動型ヒアリンググループ」の貸出しを行っています。（貸出しを行っているところは、裏面を見てください。）

どうやったらヒアリンググループの音声を聞くことができるの？

Tコイルが利用できる状態に切り替えることで、聞くことができます。（詳しくは、補聴器店に御確認ください。）

高齢で耳が聞こえづらい方も、補聴器がなくても、「専用受信機」があれば、クリアな音声を聞くことができます。（貸出しを行っているところは、裏面を見てください。）



「ヒアリンググループ」を配備している京都市の施設

最新の情報は、以下のホームページに掲載しています。

(令和2年3月現在)

京都市情報館から御覧ください。京都市情報館 [ヒアリンググループ](#) で 検索

常設型 あらかじめホールや会議室等に設置してあるところ

● ロームシアター京都(メインホール及びサウスホール)	● 京都市障害者スポーツセンター
● 京都コンサートホール(大ホール及びアンサンブルホールムラタ)	● 京都市聴覚言語障害センター
● 京都市北文化会館	● 京都市山科身体障害者福祉会館(会議研修室)
● 京都市東部文化会館	● 京都アスニー(第8研修室)
● 京都市右京ふれあい文化会館	● アスニー山科(第1・2研修室)
● 京都市西文化会館ウエスティ	● 山科総合福祉会館(山科区社会福祉協議会「2階会議室」, 山科中央老人福祉センター「2階教養娯楽室」)
● 京都市呉竹文化センター	● 京都市京セラ美術館

移動型 会議室を使用するときに利用できる場所

- 各区役所・支所(地域力推進室総務・防災担当)
※「専用受信機」もありますので、補聴器がなくても利用できます。
- 京都市みぶ身体障害者福祉会館
TEL:075-822-0548 FAX:075-822-0455
- 京都アスニー
TEL:075-802-3141 FAX:075-821-5145
- アスニー山科
TEL:075-593-1515 FAX:075-583-0777
- ひと・まち交流館京都
TEL:075-354-8711 FAX:075-354-8712

(利用の際は職員にお申し出ください。)

卓上型 窓口対応の場面で利用できる場所

- 各区役所・支所の市民窓口課及び障害保健福祉課並びに京北出張所
- 京都アスニー、アスニー山科、京都市図書館(全20館)
京都市福祉ボランティアセンター

卓上型ヒアリンググループ
カウンターなど1対1や少人数の
場面で用いることができます。
※補聴器を持っていない方も利用
できます。

(利用の際は職員にお申し出ください。)



移動型 貸出しを行っているところ

- 各区役所・支所(地域力推進室・総務防災担当)※
- 京都市保健福祉局障害保健福祉推進室※

TEL:075-222-4161 FAX:075-251-2940

ヒアリンググループの貸出しについては、京都市情報館から
御覧ください。京都市情報館 [ヒアリンググループ](#) で 検索

- 京都市聴覚言語障害センター
TEL:075-841-8337 FAX:075-841-8312
- 京都市福祉ボランティアセンター
TEL:075-354-8735 FAX:075-354-8738

※ 各区役所、支所及び障害保健福祉推進室には、ヒアリンググループの
「専用受信機」もありますので、補聴器がなくても御利用いただけま
す。必要な方は、職員にお申し出ください。



専用
受信機



アルー
テナ



アン
プ

「耳マーク」とは、聞こえが不自由なことへの理解とコミュニケーションの配慮を求めることや聞こえない人・聞こえにくい人に配慮することを表すマークです。普及啓発用の各種グッズも作成されています。

「ヒアリンググループマーク」は、この「耳マーク」をもとに作成されたものです。

(マークの利用等に関することは、特定非営利活動法人京都市中途失聴・難聴者協会にお問い合わせください。 FAX:075-841-7771 MAIL:kyounanchou@gmail.com)



耳
マーク



ヒア
リング
グ
ル
ー
プ
マ
ー
ク

